

令和4年度 上下水道部 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
上下水道部長 松本 孝之	<p>●使命</p> <p>私たち上下水道部は、市民生活や産業経済活動に欠くことのできないライフライン事業を担っています。上水道は、安全・安心な活力ある水道を基本理念に、災害に強い安全・安心で良質な水を安定的に供給します。また、下水道は、快適な生活環境の整備と日々の生活で汚した水を高度処理し水質保全を図り、豊かな水環境を守ります。</p> <p>●基本方針</p> <p>①安全で安心な水を供給するため、水質管理・検査体制の充実や浄水施設の適正管理に努めます。</p> <p>②効率的で災害に強い水道システムを構築するため、応急給水体制等の強化や、施設や管路の適正規模での更新や耐震化、統廃合を進めます。</p> <p>③健全で持続可能な事業経営を推進するため、施設や管路の適切な維持管理や投資の合理化、労働生産性の向上に努めます。</p> <p>④効率的な運営管理を見据えた整備計画を進めます。</p> <p>⑤下水道事業の効率化、維持管理コスト縮減、供用開始区域内の接続推進を図り経営の健全化を進めます。</p>	所管課	上水道業務課・上水道施設課・下水道課		
		人 員	正職員	会計年度 任用職員	合計
			33人	5人	38人
		水道事業会計	2, 142, 112		千円
		下水道事業会計	3, 224, 627		千円
		計	5, 366, 739		千円
(うち人件費)	(263, 666		千円)		

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況	
1	管路の耐震化	災害に強い水道システムを構築するため、計画的に管路の耐震化を進めます。	市内2箇所にて水道配水用ポリエチレン管、口径150mm、延長355mの布設工事を3月末までに行います。年度末の耐震化率18.0%（前年+1.4%）を目指します。	牛窓町牛窓地区の工事は発注業務が完了し、工事中です。もう1箇所は、関係機関との調整中です。	牛窓町牛窓地区の工事は、1月に完了しました。もう1箇所は調整の結果、次年度の工事施工に変更しました。	年度末の管路耐震化率は18.2%（前年+1.6%）となり目標を達成しました。

重点項目		内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
2	浄水施設の適切な維持管理及び配水施設の更新	福山浄水場及び長船水源地の適切な運転・維持管理を行い、浄水コストを低減します。	電気料金の削減として、浄水処理量1m ³ 当たりの電気使用量0.634kwh（前年-1.5%）を目指します。	平均使用量は、福山浄水場が1m ³ 当たり0.660kwh、長船水源地が1m ³ 当たり0.609kwhです。	平均使用量は、福山浄水場が1m ³ 当たり0.653kwh、長船水源地が1m ³ 当たり0.605kwhです。	浄水処理量1m ³ 当たりの電気使用量は0.637kwh（前年+0.5%）に増加し、また、料金値上げにより動力費は増加しました。
		老朽した配水施設を計画的に適正な規模で更新します。	市内9箇所にて老朽した機械・電気設備の更新及び場内整備等を3月末までに行います。	老朽した9箇所のうち7箇所は完了し、残り2箇所は工事中です。	9箇所すべて完了しました。	計画のとおり9箇所の整備が完了しました。
3	管路の適切な維持管理による有収率の向上	有収率の向上を目指し、老朽管更新工事の実施と漏水の多い地域の調査を行います。	市内5箇所にて老朽した塩化ビニル管を水道配水用ポリエチレン管、口径50mm～100mm、総延長約2,600mの布設替を3月末までに行います。	4箇所の発注業務は完了し、工事中です。残り1箇所は10月の発注に向けて準備中です。	2箇所の工事は完了し、残り3箇所は工事中です。	計画のとおり市内5箇所の水道配水用ポリエチレン管口径50～100mm、総延長約2,619mの布設替工事が完了しました。
			市内の漏水の多い管路を選別し、総延長100km、給水戸数2,000戸の漏水調査を実施し、漏水箇所の修繕を行います。また、前島海底管の流量を測定し、管路の状況を調査します。年度末の有収率81.0%（前年+2.2%）を目指します。	漏水調査の発注業務は完了し、現地調査中です。前島海底管は、5月に漏水調査を実施し、海底部での漏水はなく、陸上部で2箇所の漏水修繕を完了しています。	11月末に総延長61.6km、給水戸数3,332戸の漏水調査を完了しました。調査の結果、28件の漏水を発見し、全て修繕を完了しました。	年度末の有収率は、80.7%（前年+1.9%）となりましたが、目標は達成できませんでした。
4	下水道の接続推進による経営の健全化	供用開始予定地区へのパンフレット配布、広報紙やホームページへの記事掲載、接続に関するアンケート調査及びダイレクトメール等により未接続世帯に対し、積極的に働きかけを行い、接続率向上を目指します。	供用開始地区の下水道接続率82.3%を目指します	ホームページ・広報紙10月号へ早期接続のお願いを掲載しました。今後、ダイレクトメールを送付し接続を推進していきます。	1月中旬に桝設置から3年以上接続されていない世帯に対しダイレクトメールを送付しました。	令和4年度中に供用開始したご家庭にはパンフレットと早期接続の依頼文を配布しています。3月末の下水道接続率は81.6%です。

重点項目		内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
5	施設の適正な管理運営	ストックマネジメント計画及び最適整備構想に基づき、補助事業を活用しながら計画的に処理場及び管路の改修工事を実施します。	経年変化により劣化したマンホール蓋及び污水管渠について、60基の蓋更新工事及び1,400mの管更生工事を実施します。 農業集落排水施設の千手地区、尻海地区について、電気設備及び機械設備の改修工事を行います。	蓋更新工事は入札準備中です。管更生工事について、福岡地内は発注済みです。福元地内は入札準備中です。 千手地区、尻海地区ともに入札準備中です。	蓋更新工事は完了しました。管更生工事は福岡地内の1000mは完了し、福元地区は工事中です。 千手地区、尻海地区ともに工事中です。	蓋更新工事は完了しました。管更生工事は福岡地内の1000mは完了し、福元地区は工事中です。(令和5年5月末完了予定) 千手地区、尻海地区ともに工事中です。(令和5年12月末完了予定)
6	健全で持続可能な事業経営の強化	下水道事業の持続可能な経営の計画を策定します。	クリーンライフ100構想の見直し、経営戦略を盛り込んだ下水道ビジョンを3月末までに策定します。	下水道ビジョン策定のため8月に第1回下水道審議会を行いました。	クリーンライフ100構想は現在、検証中です。下水道ビジョンは11月に第2回の審議会を行いました。	クリーンライフ100構想は策定済みです。下水道ビジョンは3月に第4回の審議会を行いました。(令和5年5月末策定完了見込み)